



第8回 食育シンポジウム

ありがとうでいっぱい



日時 2019年 9月14日(土) 受付9:30 10:20~16:00

会場 大阪成蹊短期大学

〒533-0007
大阪市東淀川区相川3丁目10-62
(阪急相川駅より東へ300m)

対象 教育、保育、行政関係者、一般 約150名
(託児スペースあります)

参加費 無料 (希望者には、昼食として子ども茶屋でつくる「おむすび定食」(100食)を500円で提供します。)



講師：竹下和男氏

弁当の日提唱者
綾川町立滝宮小学校校長、高松市立国分寺中学校校長を歴任、滝宮小学校長の時、子どもひとりで作らせる「弁当の日」をスタート。国分寺中学校でも実践し、その教育効果を実証し、保護者・地域ぐるみの食育を実践。退職後、平成22年から日本全国で幼児教育も含めた講演・執筆活動をされている。著書多数。

プログラム (予定)

(第1部) 10:20- 12:00 基調講演 「子どもたちの成長につながる “弁当の日”」

“弁当の日” 提唱者 竹下和男氏

(第2部) 12:00-12:30 「地域がつながる食育活動」 大阪ガス

………昼食 (「子ども茶屋」のお客さまとしてご参加ください) ………

(第3部) 14:00-16:00 特別講演 「“みそ汁の日”で “ありがとう”

いっぱい の家庭に！」 福田 泰三氏

講演後、竹下和男氏との対談



講師：福田泰三氏

佐世保市立広田小学校教諭
子どもたちの低体温の現状を受けて、それを解消する食生活チェックシートの実践や“みそ汁の日”を提唱。総合的な学習で子どもが主体的に取組む活動を通し、教育のあり方を模索。2008年文部科学省の優秀教員表彰を受賞。月刊学校の食事にて「たいそう先生の子どもに寄り添った健口食育活動」連載中。

同時開催!



たいけん みせ や
れつつ わ ちゃや しょうがくせい ほしゅう

おしごと体験・お店屋さん

Let's! 和ごはん 子ども茶屋」小学生募集!

日時：9月14日(土) 受付9:30 10:00~16:00

対象：5歳~小学生

受付：先着30名 8月19日(月)締切

参加費：1000円※ (まかない試食付)

応募方法：応募用紙に記入の上、FAX・郵送下さい。

こんな おしごとにチャレンジ!

ガスで炊いたごはんなどで「子ども茶屋 おむすび定食」を作り、お客さまへのおもてなしを体験します。

第1部：10:00-12:35 子ども料理 みそ汁づくり

第2部：12:45-15:30 みそ汁・おもてなし体験
あとかたづけ

第3部：15:30-16:00 シンポジウムに合流



※子ども茶屋参加費は、Daigasグループ“小さな灯”運動を通じて「あしなが育英会」へ寄付し、東日本大震災遺児の心の傷を癒す施設として竣工した「レインボーハウス(仙台 石巻 陸前高田)」の運営資金に役立てていただきます。

社会に多くの栄養士を輩出している大阪成蹊短期大学栄養学科と食育活動を通じて社会貢献活動を推進している。大阪ガスは、これまで連携して食育シンポジウムを計7回開催し、毎回200人前後の皆さまに参加頂いております。

第8回目の今回は、「子どもの心の成長と料理」に焦点を当て、お二人の講師の方に講話いただき、同時に「Let's!和ごはん・子ども茶屋」を開催、子どもたちと大学生が和食を作って、おもてなしをするお仕事体験を学んでいただきます。

子どもたちを取り巻く教育や福祉の課題は、ますます複雑化、深刻化しています。大学と企業、地域、行政、学校、団体が連携し、食の大切さを伝えることで、未来の子どもたちの健全な成長の一助となることを期待しております。

※「Let's! 和ごはんプロジェクト」とは、食の嗜好や味覚が形成される子どものうちに和食の味や食べ方を体験することを推進する農水省の取り組みです。和食に関わる関係者と行政が一体となって、子どもたちや忙しい子育て世代が、身近・手軽に健康的な和ごはんを食べる機会を増やすことにより、将来に向けた和食文化の保護・継承につなげていくことを目的としています。大阪ガスでは、子どもたちが食を通じて健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができるよう食育活動を推進しています。その一環として2017年からは「和食だし体験講座」を実施しており、「Let's! 和ごはんプロジェクト」にも参加しています。

主催：大阪成蹊短期大学、大阪ガス株式会社

後援：大阪府PTA協議会、大阪市PTA協議会、大阪市教育委員会、東大阪市教育委員会、豊中市教育委員会、池田市教育委員会、吹田市教育委員会、高槻市教育委員会、箕面市教育委員会、摂津市教育委員会、島本町教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会、川西市教育委員会、東淀川区、公益社団法人大阪府栄養士会、産経新聞社

協力： オフィス弁当の日、関西「弁当の日」応援団、(株)関西シジシー、(株)シジシージャパン、関西よつ葉連絡会、子育て食育実行委員会、他（順不同）

下記フォームにてメールまたはFAXでお申し込みください

食育シンポジウム事務局（大阪成蹊短期大学 栄養学科）宛

Fax/Tel : 06-6829-2570 (Tel:平日9時~17時のみ・8/9~17は休み)

Mail : taniguchi-n@osaka-seikei.ac.jp

下記の項目をメール文面に記載して送信ください



9月14日 食育シンポジウム「ありがとうでいっぱい」参加申込書

講演会(受付9:30・10:20~16:00)(講演会 先着150名)・子ども茶屋セット500円 要予約100食限定

氏名	ふりがな	住所	連絡先電話番号	所属名	子ども茶屋 セット希望
代表者様		〒			あり なし
お連れ様		〒			あり なし
お連れ様		〒			あり なし
お連れ様		〒			あり なし

子ども茶屋しごと体験（受付9:30・10:00~16:00）（8/19締切・先着30名）参加費1,000円

氏名（ふりがな）	住所・メールアドレス	連絡先電話番号	性別	学年
	〒		男・女	
	メールアドレス:			
保護者同意欄	上記の者が子ども茶屋体験に参加すること及び、当日の活動様子の写真をHP・パンフレット等に掲載・使用することに同意します。			印

※ご記入いただきました個人情報、当会にのみ使用させていただきます。講演会についての参加証は発行いたしません。

子ども茶屋のみ参加証を8月20日以降送付させていただきます。

※子ども茶屋しごと体験のみのご参加はご遠慮ください。 ※子ども茶屋しごと体験の5歳~小学生の申込みは募集期間にお申込み下さい。

※当日、安全上の配慮はいたしておりますが、万一、やけど、傷などの傷害を負われた場合、責任を追いかねます。予めご容赦ください。

※子ども茶屋参加費は、Daigasグループ“小さな灯”運動を通じて「あしなが育英会」へ寄付し、東日本大震災遺児の心の傷を癒す施設として竣工した「レインボ-ハウス(仙台 石巻 陸前高田)」の運営資金に役立てていただきます。